

運営・活動計画案検討用紙

ワークショップでは、資料3「公共施設運営に関する市民参画事例」や資料4「利用団体アンケート・ヒアリング結果概要」を参考に、みなさんに交流センターの運営・活動計画案を考えていただきますが、この資料5は、事前にみなさん個人でご検討いただく際のアイデアメモとしてご活用ください。

	事例1 (米原公民館)	事例2 (鳴門市立図書館)	メモ欄
テーマ	お客さん側でなく、企画する場のおもしろさを、みんなに感じてもらう	地域の文化拠点である図書館を、自分たちの手ではぐくむ	
運営・活動する人 (主体)	地元で「子育て」の視点から、子どもの活動を支援する若者のグループ	図書館での読み聞かせ会や、清掃などに取り組むグループ	
運営・活動場所	公民館などコミュニティ機能を持つ施設	図書館	
対象	施設に来る人、利用する人	図書館の来館者。子どもの読み聞かせに参加する人。	
具体的な目標・目的	地域の人々の「たまり場」	地域の文化の向上への貢献	
活動内容	施設を利用したイベント・催し物・講座等の企画・運営、「たまり場」づくり	貸出業務の支援、清掃、読み聞かせ会、図書館でのパソコン講座など	
面白い点	お客さんと一緒に創ることで、「みんな」のものにする	公共の少ない予算を有効に活用してもらうため、できることは民です	
出来た時のイメージ	地域が元気になる官の公民館がみんなの公民館となる	図書館の専門性の向上、文化水準の向上	
備考・その他			

子どもが主体的に活動できるように支援する「子育て」支援という視点